

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	米国ネクストビジョンファンド(為替ヘッジあり)
組成会社（運用会社）	岡三アセットマネジメント株式会社
販売委託元	岡三アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	投資信託財産の成長を目指して運用を行います。主として米国のテクノロジー関連企業の株式に投資します。JPモルガン・ファンズーUSテクノロジー・ファンド(Iクラス)(円建て、円ヘッジ)の組入比率は、高位に保つことを基本とします。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方
パッケージ化の有無	この金融商品は、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズ(FOFs)です。投資先のファンドを個別の金融商品として購入することはできません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

- （質問例）
- ①あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
 - ②この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
 - ③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	株価変動リスク：株式相場の変動による影響を受けます。 信用リスク：投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。 カントリーリスク：投資対象国・地域等の社会情勢の混乱等による影響を受けます。 為替変動リスク：為替相場の変動による影響を受けます。
〔参考〕過去1年間の収益率	— %
〔参考〕過去5年間の収益率	平均 — % 最低 — %（一年一月） 最高 — %（一年一月） ※設定からの期間が短いため、表示していません。

※ 損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」に記載しています。

- （質問例）
- ④上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
 - ⑤相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用（販売手数料など）	購入代金（購入口数×基準価額÷10,000）に以下の手数料率をかけた金額 5千万円未満 3.30%（税抜3.00%） 5千万円以上1億円未満 2.20%（税抜2.00%） 1億円以上5億円未満 1.10%（税抜1.00%） 5億円以上 0.55%（税抜0.50%）
継続的に支払う費用（信託報酬など）	信託報酬：純資産総額×実質年率1.948%程度
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

- （質問例）
- ⑥私がこの商品に100万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
 - ⑦費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限は2026年10月16日です。ただし、償還延長や繰上償還する場合があります。

投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込の受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込の受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込の受付を取消することがあります。

※ 詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

（質問例） ⑧私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社はお客さまが支払う費用（販売手数料、信託報酬等）のうち、委託会社から、信託報酬として、年率0.80%（税抜）の手数料をいただきます。これは、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。

本商品は、岡三証券グループのグループ運用会社である岡三アセットマネジメント株式会社が運用する商品です。

当社の営業社員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については「お客さま本位の業務運営を実施するための方針」の「3.利益相反の適切な管理」をご参照ください。

<https://sanko-sec.co.jp/fiduciary/>

（質問例） ⑨あなたの会社が高得手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

分配時 : 配当所得として課税（普通分配金に対して20.315%）

換金（解約）時及び償還時 : 譲渡所得として課税（換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%）

NISA : 対象

つみたてNISA : 対象外

iDeCo : 対象外

※ 詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

契約締結に当たっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡します。